

## 「フラテ」原稿

### 2016 年

神経生理学分野です。さて、さっそく近況を報告していただきますが、今年はみなさんに「何を書いて自由」と伝えました。なかなか個性的な文章もありますので、当分野に興味のある方もない方も一読ください。

### 田中真樹(教授)

今年もいろいろありました。

人事関係では、4月から学位を取った竹谷先生が助教となり、卒論研究を終えた上林さんが修士課程に進学しました。10月には稲場先生が本務である医学教育センターの専任となり、1月には山野辺先生が中央研究部に配置換えになりました。また研究補助員の弘中さんが退職され、後任として12月から獣医師資格をもった宮口さんが研究補助員として研究室に加わりました。夏頃からは、医学科6年の伊藤くんが卒試・国試勉強に専念する一方、医学科4年生の新川くんが本格的に実験をするようになり、3年生の福田くんも輪読会や抄読会や飲み会に積極的に参加しています。若いメンバーたちのこれからの活躍が楽しみです。

研究関係では、鈴木院生が初めて筆頭著者として英文論文を発表し、植松・鈴木院生が初めて国際学会で発表を行い、亀田院生が初めて全国学会で発表しました。植松・亀田院生はそれぞれ博士論文と修士論文の準備で多忙な毎日を送っています。また、現在は米国で活躍している國松助教や大前元研究員ともメールのやり取りを重ね、当ラボでの仕事をいくつか論文として完成させることができました。これらとは別に、動物心理学者とのコラボや、光遺伝学、化学遺伝学の手法を適用した共同研究、脳深部の集合電位の周波数解析やサルの事象関連電位計測など新たな研究も少しずつ前進しており、いずれ大発見につながるのではないかと期待しています。これまで参画してきた新学術領域「こころの時間学」が来年で最終年度となるので、少しでも仕事をまとめて次につなぎたいところです。

教室のイベントとしては、京大の小村先生、河野先生、MITの雨森先生、ミュンヘン大の Deubel 先生などが研究室を来訪され、ご講演いただきました。また、研究室メンバーにも結婚や出産などおめでたいニュースがいくつかありました。私自身は、今年出張が例年よりもやや少なく済んだように感じっていますが、来年は学会などでメキシコ、台湾、米国などに行く予定で楽しみにしています。もっと個人的には、今年の夏、初めて老眼鏡を買いました。秋にはサケも釣りました。最近はお盛のうまさを知りました。

## 國松淳(助教)

みなさまご無沙汰しています。國松です。2015年の4月から休職してアメリカ衛生研究所(NIH)で仕事をしています。こちらでは著名な研究者と話せる機会も多く、たくさんの刺激をもらって楽しく研究ができています。

悩みといえば、日本語があやしくなってきたことと(英語は上達していません)、こちらの甘すぎる食べ物をおいしく感じ始めてきてしまったことでしょうか。日本を懐かしく感じる今日この頃です。

## Sergey Kurkin(助教)

I joined the Hokkaido University Graduate School of Medicine in 1995.

I apply my skills in computer modeling and simulation to study the neural mechanisms of eye movement control. I develop the programs for 3D virtual targets presentation, data acquisition and analysis.

My teaching duties include the lectures in Physiology and Basic Medical Biology. Also I am responsible for EEG practice for the 2nd grade medical students.

## 竹谷隆司(助教)

今年度から助教になりました。実験をしたり工作をしたりたまに講義をしたり、充実した日々を送っています。まだまだ不足なところが多いですが、教室の皆さんからいろいろなことを吸収しながら、少しずつ成長できているのではないかとと思われることが示唆されるかもしれません。

休日はだいたい朝からキッチンに立っています。ここからは、寒い季節にぴったり、本格☆麻婆豆腐の作り方を紹介します。ゴマ油、ラー油、あればネギ油をフライパンに引き、豚ひき肉、刻んだネギと椎茸、生姜、大蒜を投入。豚肉が小さくカリカリになってサクサク音がするまで炒めたら、豆板醤、甜麵醬、醬油と紹興酒を追加。鶏ガラスープを入れてひと煮立ち。絹豆腐を投入し、コリアンダー、唐辛子、山椒を振りよく混ぜます。片栗粉液をなじませたら火を止め、「このくらいかな?」と思う量の3倍の花椒の粉末をかければ完成! 調味料はいくつか欠けても分量が適当でもおいしく作れますが、花椒だけは不可欠です。ご飯のお供に、是非お試しください。

## 植松明子(博士3年)

お世話になった方々のことを思い出したり、お世話になってる方々が思い浮かんだりします。おかげさまで元気です。心から感謝しております。たまにふと、色んな人に助けてもらっているなあと思います。

最近ハマっているのは、姪っ子と甥っ子の動画です。新しいのが送られてこないとひたすらリピートです。動画に話しかけます。おばあちゃんが同じことしてって行って、あ、やること一緒なんやと思いました。姪っ子の名前をうまく呼べたら好かれる率上がるんじゃないかと練習頑張っています。

## 鈴木智貴(博士2年)

たたただだころごろからからだだだばてん、右の手のひら手首左の手のひら、次々綺麗にぶつかりほんのすこし弾み、帰省した若者が太陽の真下に残った弟妹のためにショーケースの中身をこしらえたもの、たたただだころごろからからだだだ、その1つ1つに重なった文字にその集まりにみたいものをみるのであったり、あるいはほとんどの場合、窓を開けることも腕を伸ばすことも気がつくこともなく、たたただだころごろからからだだだ、でもひょっとすると、目を凝らして、たたただだころごろからからだだだ、辛抱よく、たたただだころごろからからだだ、ひゅう……、……。

他に、誰かいたでしょうか。それは本当の本当に一瞬のこと。もうずいぶんくずれ、二度と現れません。半分は茫然としていましたが、いずれきっとわかると知ってもいたのです。

## 亀田将史(修士2年)

2016年

振り返ると

今年もたくさんのライブに足を運びました。

僕のもっとも好きな

DIR EN GREY

というバンドは

通算十回目となる武道館公演を経て

過去アルバムのツアーを敢行しています。

6月には

[mode of VULGAR]

9月には

[mode of DUM SPIRO SPERO]

そして現在11月は

[mode of 鬼葬]

また来年1月にも

[mode of UROBOROS]

があるので今から楽しみです。

さらに  
今年は  
**NOCTURNAL BLOODLUST**  
というバンドの  
北海道初となるワンマンライブに  
参戦しました。

2017年も楽しめたらいいなと思います。

それにしても  
今年はずいぶん寒いですね  
10月から  
雪  
降ったし

## 伊藤健史(6年)

早いもので、医学部6年間も最終コーナーとなりました。いろいろな出来事がありましたが、総じてとても楽しい大学生活だったと思います。

夏頃からは卒業試験や国試に向けての勉強のためほとんど研究に割ける時間が取れませんが、スキマ時間を絞り出していままでの成果を論文にまとめるべく奮闘しています。

来年度からは研究分野も大きく変わり、ロボット工学の世界に飛び込みます。転向には不安も悩みもありましたが、工学の世界では数少ない医学を学んだ者としてのオリジナリティを出して、面白い成果を出すことができれば良いと思っています。

## 上林菜月(修士1年)

ここ最近、ものを作るのが面白くて仕方ありません。小学生の時からアクセサリーだなんだ細かい作業してものを作るのは好きでしたが、最近はデジタルが多いです。コマ撮り動画もなかなか面白かったし、単なる動画じゃなくてそれをホログラム風に投影してみたり、手のひら規模ですがプロジェクションマッピングしてみたり。ずっと一人の世界でやって来ましたが、最近コンテンツを提供してくれと依頼されました。次はVR作りたと思います。あと女の子らしくお菓子作りなんてこともしたいです。

## 新川幸一郎(4年)

医学研究演習をきっかけに今年から教室に通わせていただいております、日々実験やデータの解析に取り組んでいます。

また、脳科学関連のイベントを紹介していただくことも多く、11月には ASCONE (Autumn School for Computational Neuroscience) に参加する機会に恵まれ、非常に大きな刺激を受けました。勉強したいことが増えていく中、実習や実験で充実した日々を送れている実感があります。早く自分の研究成果を発表できるようになりたいです。

## 福田雅之(3年)

教室で開催されている教科書の輪読会や論文の抄読会への参加をきっかけに、時々研究室にお邪魔して実験の見学やお手伝いをさせていただいております。長いようで短いらしい学部の期間も折り返し地点ということで、焦らず着実に出来ることを増やしていきたいです。また、毎週教科書『カンデル神経科学』の輪読会を開催しておりますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

## 鈴木真理(技術補助員)

毎日せわしなく過ぎて行く中で、何か形に残していきたいと思う今日この頃。先日、紅葉の定山溪をサイクリングし温泉や秋の味覚を満喫しました。

絵を描くことが好きなので、今年は北海道の四季折々の風景をスケッチブックに描いていきたいと思っています。

## 森智子(技術補助員)

こちらにお世話になって様々な事がありましたが、あっという間に5年になります。最初は何も分からず仕事を覚えるのに必死でしたが、ここにきてようやく少しは余裕を持てるようになりました。これも偏に教室の皆様からご指導して頂いたお蔭と感謝しています。今までに培ったことを次に残して、少しでもご恩返しができたらと思っています。

## 宮口尚絵(技術補助員)

12月から技術補助員としてお世話になることになりました。まだまだわからないこともわからないような有様です。

威嚇されますが、サルの香りに包まれている時が一番幸せです。牧場の臭いはメルヘンの香り

と主張つづけて人生の半分を迎えました。人間の赤ちゃんのミルク臭もいいですけど、わたしには癒し効果絶大だと再認識しています。

教室の方にご迷惑をかけないよう、頑張りたいと思います。

みなさんからの近況報告でした。神経生理学分野がとても常識的なメンバーとそれ以外のメンバーで構成されていることが伝わったのではないのでしょうか。

奇妙な文章や贅沢な改行をフラテ編集部の方に叱られるのではないかとひやひやしつつ、まずは原稿を送ってみた次第です。このまま載せてくれるのでしょうか？（文責・竹谷）